

令和5年度(令和4年度分)
定期監査結果報告書
(工事監査)



令和5年11月30日

篠栗町監査委員

目 次

監査の概要	1
監査の結果	2
第1 全般.....	2
第2 意見.....	2
〔共通事項〕	2
〔各課〕	3
1. 都 市 整 備 課.....	3
2. 上 下 水 道 課.....	7
3. 学 校 教 育 課.....	11
4. 社 会 教 育 課.....	12
5. 健 康 課.....	13
6. こ ど も 育 成 課.....	14
7. 財 産 活 用 課.....	16
8. 産 業 観 光 課.....	17

監査の概要

1 監査等の目的

篠栗町監査基準の規定により、事務の執行及び経営に係る事業の管理が法令に適合し、正確で、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めているか監査することを目的としています。

2 監査等の種類

定期工事監査（財務監査、行政監査）

地方自治法第199条第1項、第2項及び第4項に基づく監査

3 監査等の対象

(1) 担当課が令和4年度に執行した工事全般から抽出した15件

(2) 監査対象の課

財産活用課 健康課 社会教育課 産業観光課 都市整備課 上下水道課
こども育成課 学校教育課

4 監査等の着眼点

(1) 対象工事の有効性

(2) 対象工事の各計画、設計、施工等の各段階における合法性・効率性・適正性から見た執行状況

5 監査等の実施内容

各担当課に、300万円以上の工事の箇所別調書を提出させた。内訳は、社会教育課2件、こども育成課2件、上下水道課8件、都市整備課14件、健康課2件、学校教育課3件、産業観光課4件（うち令和3年度から繰越しされた工事が3件）、財産活用課2件で合計37件である。

このうち、工事額・変更額・請負業者・工事内容などを考慮して、15件（社会教育課1件、こども育成課2件、上下水道課4件、都市整備課4件、健康課1件、学校教育課1件、産業観光課1件、財産活用課1件）を抽出して工事関連資料の提出を求め、この資料の精査及び現地調査を実施しました。

6 監査等の実施期間

令和5年4月26日～5月31日
（現地調査は5月22日）

7 監査等の結果

2ページ以降に掲載

監査の結果

第1 全般

(意見)

(1) 計画

全般的に、有効性が認められる適正な計画に基づいて、工事が行われている。

(2) 設計変更等

37件中、増額変更は21件(変更契約率56.8%)となっており、設計段階で確実に現場確認などを行っていれば、変更を回避できるケースも存在するように思われます。(変更率 R1年81.3% R2年37.8% R3年41.2%)

しかし、設計後予期しなかった事項が生じることなどから、必要な変更は、すべきであると考えられるが、増額変更は、新たな予算の確保が必要となり、財政ひっ迫の要因となりますので、変更を最小限に抑えるためには、今後も入念な事前調査や厳格な設計が不可欠です。

施工中には、気象状況や地下の土壌や岩盤の出現など、予期せぬ事態が発生する可能性があります。そのため、必要な契約変更は、適切かつ適時に行うよう努められたい。

第2 意見

[共通事項]

1 工事の業務支援、実施体制の見直し(財政課、財産活用課)

工事入札による請負契約の相手方を決める場合は、財政課が入札、契約、検査を担当し、入札案件の設計委託や施設整備に係る設計支援は、財産活用課が行っている。

入札によらない行為の場合は、発注課が設計や工事の執行及び監理を担当しています。

しかし、発注課には、建設技術や契約事務に関する知識が不足している事務系職員が担当するケースがあり、設計施工の監理が不十分である可能性もあります。

このため、令和4年度には、新たに財産活用課が設置され、専門職2名体制で積極的な支援を行っている。

設計支援は2年目に入りましたが、現在の課題を明確に洗い出し、より効果的な支援体制の構築を進められたい。例えば、設計プロセスの改善や情報共有の強化など、具体的な施策も検討されたい。

また、各種補助金を積極的に活用し、最適な施設管理の在り方を見つけることを期待します。補助金の申請方法や条件についても把握し、適切なタイミングで申請手続きを進めることが重要です。これらの取り組みによって、より効率的かつ持続可能な施設管理が実現されることを期待します。

[各 課]

1 都市整備課

(1) 乙犬地区17号線側溝整備工事

【1】工事の経緯

乙犬区千代田団地内の開発当時に設置され、側溝の老朽化による破損や排水不良を再整備し、安全な道路環境を持続させるための事業で、継続事業として実施している。

乙犬地区17号線側溝整備工事	
請 負 業 者	(株) 土屋組
発 注 方 式	6者指名競争入札
契約額 (最終)	6,625,300円
契約額 (当初)	6,930,000円
落 札 率	98.5%
概 要	側溝工 127.0m

【2】指摘・指導事項

特に指摘・指導する事項は、認められなかった。

【3】意見・要望

今後、約3～4年程度の残事業量である未整備箇所が残っているため、早期の完成を目指されたい。

また、道路の維持補修・側溝整備等については、道路や周辺の家屋への冠水、浸水被害を防止する重大な整備事業なので、継続的な取り組みが求められるため、明確な基準に基づき、毎年度の予算執行に当たられたい。



(2) 和田津波黒線外道路舗装補修工事

【1】工事の経緯

和田津波黒線外4か所の町道において、路面の損傷や経年劣化によりひび割れ・わだち等が発生しており、行政区からの要望や道路パトロールによる報告などにより、道路交通に影響を及ぼしている箇所の舗装補修事業を行ったものです。この事業は、通行車両等の安全確保のため補修効果が大いにあったと考えます。

また、一定区間を面的に整備することにより、より安定した通行が可能となることが確認されました。

和田津波黒線外道路舗装補修工事	
請負業者	(株)INOUEコーポレーション
発注方式	4者指名競争入札
契約額(最終)	16,610,000円
契約額(当初)	16,610,000円
落札率	94.5%
概要	舗装工 2,318.6㎡

【2】指摘・指導事項

特に指摘・指導する事項は、認められなかった。

【3】意見・要望

道路の維持補修・側溝整備等については、安全管理確保のため継続的な取り組みが求められますので、明確な基準に基づき、毎年度の予算執行に当たられたい。



(3) 津波黒地区擁壁工事

【1】工事の経緯

篠栗北地区産業団地の開発地域に隣接する民有地において、造成により脆弱化が危惧され、災害等により隣接地への被害が発生する恐れがあるため、当該箇所での安定化を図るための擁壁工による改修事業であり、隣接地への安全確保のための効果が大いにあると考えます。

津波黒地区擁壁工事	
請負業者	(株)城戸組
発注方式	5者指名競争入札
契約額(最終)	13,049,300円
契約額(当初)	10,230,000円
落札率	96.7%
概要	ブロック積 215.0m ² 側溝工 40.0m

【2】指摘・指導事項

特に指摘・指導する事項は、認められなかった。

【3】意見・要望

今回の工事は、篠栗北地区産業団地整備事業時に、予期された箇所の工事と思われる。単独の工事として行う場合、コストが高くなる可能性があるため、事前の打ち合わせを密に行うよう留意されたい。



(4) 池の端線道路防災工事

【1】工事の経緯

当該地区の下流域に位置する地域では、過去に発生した豪雨災害による被害が発生し、本地域の住民及び行政区から防災に関する強い要望が寄せられています。そのため、これに対応するために、極楽池の兼用護岸となる当該区間の擁壁による整備を行い、道路の交通安全を確保するとともに、安定した貯水を確保するための事業です。

池の端線道路防災工事	
請負業者	(株)城戸組
発注方式	5者指名競争入札
契約額(最終)	11,042,900円
契約額(当初)	10,340,000円
落札率	96.9%
概要	ブロック積 88.5㎡ 防護柵工 20.0m

【2】指摘・指導事項

特に指摘・指導する事項は、認められなかった。

【3】意見・要望

護岸においては未整備区間が残っており崩壊も進行しているため、継続事業として早期の完成を目指されたい。



2 上下水道課

(1) 第2浄水場急速ろ過池ろ過砂取替工事

【1】工事の経緯

本工事は、第2浄水場の急速ろ過池のろ過砂取替を行う工事です。第2浄水場の水源は、浄水場近隣にある井戸から供給されており、井戸の水は安定して濁度が低く、水質も比較的良好です。通常、ろ過砂は5～10年ごとに取り替えることが一般的ですが、当施設では洗浄等を適切に行っており、ろ過砂の取替は、27年ぶりのことです。このことは、効率的な運営を継続して行っていることの証だと考えます。

第2浄水場急速ろ過池ろ過砂取替工事	
請負業者	蔵田工業(株)
発注方式	5者指名競争入札
契約額(最終)	7,846,300円
契約額(当初)	7,846,300円
落札率	87.7%
概要	アンフラサイト取替工 V=5.8m ³ 急速マンガン砂取替工 V=11.7m ³ ろ過砂利取替工 V=8.8m ³

【2】指摘・指導事項

特に指摘・指導する事項は、認められなかった。

【3】意見・要望

今回のろ過砂取替工事は、通常の水供給を維持しながら断水を行うことなく完成した。工程管理を確実に行った結果であり、高く評価できます。



(2) 勝負谷地区電気計装設備改修工事

【1】工事の経緯

本工事は、1993年の設置された勝負谷中継ポンプ場及び、勝負谷配水池の電気計装設備の改修工事です。これらの設備は、既に29年が経過しており、耐用年数が18年であることを考慮すると、重大な故障が発生した場合、修理部品の入手困難さから断水のリスクが非常に高まります。そのため、今回の改修工事を行ったものである。

勝負谷地区電気計装設備改修工事	
請負業者	隔測計装(株)
発注方式	5者指名競争入札
契約額(最終)	26,068,900円
契約額(当初)	26,068,900円
落札率	88.5%
概要	勝負谷中継ポンプ場 引込開閉器盤 N=1面 ポンプ制御盤 N=1面 計装テレメーター盤 N=1面 ポンプ計装テレメーター仮設盤 N=1面 勝負谷配水池 引込開閉器盤 N=1面 計装テレメーター盤 N=1面

【2】指摘・指導事項

特に指摘・指導する事項は、認められなかった。

【3】意見・要望

今後も引き続き、細部にわたるメンテナンスを行い、長期間の使用に努められたい。



(3) 第2浄水場3号配水ポンプ及び電動弁更新工事

【1】工事の経緯

本工事は、老朽化が進んでいる第2浄水場の配水ポンプ5基に関するものであり、令和2年度から5か年計画で工事が進められており、今年度で3基目の更新となります。3号ポンプは1986年製で、既に36年経過していますが、通常の耐用年数が26年であることを考慮すると、十分に長い間使用できています。ただし、修繕部品の生産が終了しているため、今後も安定した水道水の供給を継続するためには、適切な時期に更新を行う必要があります。

第2浄水場3号配水ポンプ及び電動弁更新工事	
請負業者	(株) ケイ・エスクラフト工業
発注方式	5者指名競争入札
契約額(最終)	18,399,700円
契約額(当初)	18,399,700円
落札率	88.6%
概要	配水ポンプ更新 N=1基 電動仕切弁更新 N=1基

【2】指摘・指導事項

特に指摘・指導する事項は、認められなかった。

【3】意見・要望

機器の価格が高額であるため、今後も細部にわたるメンテナンスを行い、長期間の使用に努められたい。



(4) 北地区中継ポンプ場舗装工事

【1】工事の経緯

北地区中継ポンプ場では、敷地内が未舗装であり、非常に交通量の多い県道に接しています。そのため、草刈り作業時に石が飛び散る可能性があり、人や通行車両にとって非常に危険な状態にあった。

また、雨天時は山水等の影響もあり、ぬかるみや浸食も見受けられ、このような状況を改善するために、舗装工事および側溝工事を行ったものである。

北地区中継ポンプ場舗装工事	
請負業者	東昭栄興業(株)
発注方式	4者指名競争入札
契約額(最終)	5,574,800円
契約額(当初)	5,137,000円
落札率	94.9%
概要	舗装工 不陸整正 A=507.1 m ² アスファルト舗装 A=507.1 m ² 側溝工 U-300B 設置 L=65.1m 落蓋式側溝 300 横断型 L=9.0m 集水桝設置 N=3 基

【2】指摘・指導事項

特に指摘・指導する事項は、認められなかった。

【3】意見・要望

雑草の生育や草刈り作業は、当初から予想される事柄であるため、北地区産業団地整備時に関係部署と綿密な打ち合わせが行われていれば、諸経費の削減ができたと考えます。今後、同様の事例が発生する場合には、より注意を払うように留意されたい。



3 学校教育課

(1) 勢門小学校教室分割改修工事

【1】工事の経緯

特別支援教室の不足に対応するため、1階と3階の普通教室2教室を分割し、黒板の設置や天井の張り替え、内装工事等を行い、特別支援教室を計4教室に増設した改修工事である。

また、パソコン教室を特別支援教室に改修することで、計5室の特別支援教室の整備を行ったものである。

勢門小学校教室分割改修工事	
請負業者	(有)住処
発注方式	6者指名競争入札
契約額(最終)	16,675,144円
契約額(当初)	16,390,000円
落札率	96.4%
概要	教室分割 勢門小 普通教室2教室→特別支援教室4教室 パソコン室1教室→特別支援教室1教室

【2】指摘・指導事項

特に指摘・指導する事項は、認められなかった。

【3】意見・要望

今回の工事には、備品等も含まれており、そのため割高な印象を受けます。今後は、建築工事と備品工事の分離発注等も検討されたい。

今後も特別支援学級の児童数の増加が見込まれるため、校舎の増設等の検討が必要と考えられます。



4 社会教育課

(1) カブトの森公園高圧ケーブル更新工事

【1】工事の経緯

平成13年に開園してから22年が経過し、施設内の照明関連だけでなく、地中（ハンドホール管路内）のケーブル等も耐用年数を超えている。

経年劣化でケーブルが破損し漏電により停電が発生した場合、復旧にはかなりの時間がかかり、事務所のPC、施設照明、トイレ及び自動販売機等が使用できなくなる可能性があります。

そのため、漏電による停電が、園内及び園外に影響を与えることを考慮し、園内の各キュービクルをつなぐ2本の高圧ケーブルの更新工事を行ったものである。

カブトの森公園高圧ケーブル更新工事	
請負業者	大洋電気(株)
発注方式	5者指名競争入札
契約額（最終）	5,580,300円
契約額（当初）	5,580,300円
落札率	91.1%
概要	カブトの森公園内の高圧ケーブルの更新 L=981m ハンドホール内水抜きと清掃

【2】指摘・指導事項

特に指摘・指導する事項は、認められなかった。

【3】意見・要望

特にありません。



5 健康課

(1) オアシス篠栗トイレ改修工事

【1】工事の経緯

オアシス篠栗のトイレについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の一環として、館内トイレを飛沫対策対応型トイレに改修工事を行ったものである。

改修により、大便器には蓋の自動開閉や自動洗浄機能が付いており、自動水栓や自動泡石鹸など、非接触化が統一されています。これにより衛生面が強化され、使用方法に関する音声案内も備えられており、弱者にも配慮されています。

また、男女トイレにはベビーチェアやベビーベットが設置され、色合いも良く、ファミリー向けに改修されたものと評価します。

オアシス篠栗トイレ改修工事	
請負業者	東工業(株)
発注方式	5者指名競争入札
契約額(最終)	19,572,300円
契約額(当初)	20,161,350円
落札率	91.7%
概要	自動蓋開閉及び自動洗浄機能付きトイレへの改修

【2】指摘・指導事項

特に指摘・指導する事項は、認められなかった。

【3】意見・要望

今回の工事は、新型コロナウイルス感染症対応地方創成臨時交付金を活用したもので、所期の目的を達成し、また効果も上がっており「工事の有効性」に資するものと考えます。

今後とも、オアシス篠栗利用者にとって快適な施設となるよう、衛生環境の維持及び運営管理に取り組まれない。



6 こども育成課

(1) 児童館自動水栓化改修工事

【1】工事の経緯

町内の各児童館において、既存の手動水栓が不特定多数の人が利用する状況であるため、接触による感染拡大の懸念がありました。そのため、感染拡大の防止対策の一環として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、児童館内の手動水栓を自動水栓に取り換え工事を行ったものである。

児童館自動水栓化改修工事	
請 負 業 者	(有)藤広隆商会
発 注 方 式	3者指名競争入札
契約額（最終）	6,015,900円
契約額（当初）	5,863,000円
落 札 率	97.0%
概 要	町内児童館の手動水栓を自動水栓に改修

【2】指摘・指導事項

特に指摘・指導する事項は、認められなかった。

【3】意見・要望

自動水栓化により、接触感染を防ぐだけでなく、自動化による水量調整が可能となり、使用量の削減にもつながると考えられます。

また、水栓は停電時の使用を想定し、電気式ではなく電池式とすることで電気工事が不要となり、低価格で工事を実施できており評価する。



(2) 児童館照明器具LED化工事

【1】工事の経緯

町内の各児童館では、現在水銀灯が照明器具として使用されていますが、水銀灯は、消費電力が大きく、演色性も悪く、製品自体が高額であるというデメリットがあります。

さらに、水銀汚染防止に向けた国際的な規制（「水銀に関する水俣条約」が、国連環境計画の外交会議で採択・署名）により、2021年以降、水銀ランプの製造・輸出入が禁止され、製品の購入が困難となり維持管理に不安が残っていたため、省電力、長寿命、演色性の良さを兼ね備えたLED照明に交換したものである。

LED照明は非常に明るく、水銀灯と比較して寿命は4～5倍長くなることも期待されます。さらに、電気料金もかなりの削減が見込まれます。

児童館照明器具LED化工事	
請負業者	アユミ電業(株)
発注方式	4者指名競争入札
契約額（最終）	17,518,050円
契約額（当初）	17,518,050円
落札率	90.0%
概要	町内児童館の照明器具をLED照明に改修

【2】指摘・指導事項

特に指摘・指導する事項は、認められなかった。

【3】意見・要望

特にありません。



7 財産活用課

(1) 庁舎照明器具LED化工事

【1】工事の経緯

役場庁舎3階の議会フロアにおいて、新型コロナウイルス感染拡大防止の措置として職員の分散勤務にも対応し、室内の環境改善の一環として照明器具をLED化する改修工事を行ったものであります。LED化することにより、電気の消費量を削減し、省エネ効果を高めることができます。

また、LED照明は長寿命なため、交換頻度も低く、メンテナンスコストも抑えることができます。さらに、LED照明は発光効率が高く、十分な光量を提供するため、快適な環境を維持することができます。長期的な視点から見ると、電気代を抑えコスト面でも大きなメリットがあります。

庁舎照明器具LED化工事	
請負業者	㈱九電工
発注方式	5者指名競争入札
契約額（最終）	4,840,000円
契約額（当初）	4,840,000円
落札率	93.7%
概要	LED照明器具 ベースライト形埋込型 600×600 65個 非常用照明器具 LED埋込型 100φ 15個

【2】指摘・指導事項

特に指摘・指導する事項は、認められなかった。

【3】意見・要望

現在、庁舎内には、まだ照明のLED化が進んでいない箇所が存在していることが確認されます。このままでは、庁舎内の環境改善や将来的な蛍光灯の製造中止に対応できないため、計画的な改修工事を積極的に取り組まれない。

また、庁舎内の非常出口表示板も老朽化が進んでおり、ピクトグラムによる表示も行われていません。この点についても同時に対応する必要があると考えます。



8 産業観光課

(1) 若杉楽園キャンプ場公衆トイレ設置工事

【1】工事の経緯

昨今のキャンプブームにより、若杉楽園キャンプ場の利用者数が増加しており、既存のトイレが老朽化して故障するなど、トイレ不足の問題が慢性化しています。このため、キャンプ場利用者や登山者の利便性向上を図る観点から、観光協会及び若杉霊峰会の要望に基づき、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して建築工事が実施されたものである。

若杉楽園キャンプ場公衆トイレ設置工事	
請負業者	(有) 住処
発注方式	5者指名競争入札
契約額(最終)	44,550,000円
契約額(当初)	44,550,000円
落札率	97.9%
概要	若杉楽園キャンプ場内の公衆トイレ新設

【2】指摘・指導事項

特に指摘・指導する事項は、認められなかった。

【3】意見・要望

自動水栓化及び消毒液等の設置など、適切な感染症対策が講じられ、ファミリー層の利用者から安全に利用できる喜びの声が届いており、今後の利用拡大が期待できます。

また、隣接する炊事場の処理水も当該トイレの合併浄化槽にて処理されることで、周辺水路の水質改善が図られたことも大いに評価できます。

今後も引き続き、昼夜を問わず安心して気持ちよく利用できるよう、こまめな清掃等により清潔な状態の維持に努められたい。

